

路面凍結、スリップ

軽乗用車はみ出し

スクールバスと正面衝突

国道の緩やかなカーブの坂道

軽乗用車の女性が大けが、高校生2人ケガ

凍結路面

スピードを落とし、車間距離をとり、

急ハンドルを控えましょう

2021年1月19日 12時32分

19日午前7時40分ごろ、福島県の国道で高校の生徒30人余りを乗せたスクールバスと軽乗用車が正面衝突しました。

この事故で軽乗用車を運転していた会社員の女性（21）が足などに大けがをしたほか、スクールバスに乗っていた男子生徒2人が首の痛みや体調不良を訴え、それぞれ病院に搬送されました。

バスの運転手は「路面が凍結していて時速50キロくらいで走っていたところ、対向車線から軽自動車が突っ込んできた」と話していました。

現場は国道の緩やかなカーブの坂道となっていて、警察は現場の状況から、軽乗用車が凍結した路面でスリップして対向車線にはみ出し、バスとぶつかったと見て詳しい状況を調べています。